

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）及びカレニア ミキモトイ（香川県の場合：注意報 10 細胞/mL、警報 500 細胞/mL）がそれぞれ最大で 41 及び 216 細胞/mL 確認されました。

注意が必要な細胞数に達している海域もありますので、警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、状況によっては餌止めなど適切な対応に心がけてください。

*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (9:00~10:13) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	カレニア ミキモトイ*1	シャトネラ属*1	ギムノディニウム カテナータム*2
宿毛湾中央 下図① 透明度 8m	0	28.1	24.5	6.94	0	1	0	0
	2	26.6	32.8	6.82	0	11	0	0
	5	25.9	33.3	6.67	0	14	0	0
小筑紫 下図② 透明度 8m	0	27.3	29.4	6.68	0	3	0	0
	2	26.5	33.1	6.85	0	0	0	0
	5	26.1	33.3	6.76	0	17	1	0
タテイシ 下図③ 透明度 8m	0	26.9	32.7	6.80	0	6	0	0
	2	26.6	33.0	6.79	41	1	1	8
	5	25.3	33.4	6.20	12	0	0	8
栄喜(湾口部) 下図④ 透明度 7m	0	27.2	32.3	6.55	0	0	0	0
	2	26.6	33.0	6.53	4	33	0	0
	5	25.7	33.3	6.49	0	0	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
ヒロウラ 下図⑤ 透明度 5m	0	26.8	14.4	6.94	0	0	0	0
	2	26.3	33.1	6.13	0	9	0	0
	5	25.5	33.3	5.72	0	3	0	0
ウシロダ 下図⑥	0	26.5	22.0	6.92	0	1	0	0
	2	26.4	33.1	6.29	2	6	0	0
	5	25.6	33.3	6.08	29	0	0	0
シラハエ 下図⑦ 透明度 8m	0	26.6	25.7	6.82	0	23	0	0
	2	26.1	32.8	6.27	5	9	0	0
	5	25.6	33.3	6.49	6	1	0	28
藻津 下図⑧ 透明度 7m	0	27.0	31.6	6.22	0	5	0	0
	2	26.6	32.4	6.50	0	9	0	0
	5	25.5	33.2	6.20	0	0	0	0
宇須々木(新港横) 下図⑨	0	-	-	-	0	0	0	0
	2	-	-	-	0	2	0	0
	5	-	-	-	0	42	0	0
宇須々木(出荷場) 下図⑩	0	27.5	32.1	6.87	0	39	0	0
	2	26.7	33.0	6.29	0	216	0	0

